

2015 年度春学期 学生による授業評価アンケート結果の報告

京都学園大学では授業改善のため、学生による授業評価アンケートを全学部のすべての授業科目（一部対象外あり）で春学期、秋学期の年 2 回実施しています。詳細な結果は学生教職員全てが教育修学支援センターで閲覧することができます。

評価対象となる科目は約 670 科目で、ゼミナール（演習）・実験・実習・オムニバス・大学院科目を除いています。（これらの評価対象外科目は学生の学習状況をアンケート項目としています。）以下の結果には、専任教員だけでなく外部の非常勤教員による授業も含まれています。

アンケート項目は基本部分が 12 項目からなり、教員の教え方、熱心さ、授業のレベル、総合的な満足度など多面的に聞いています。

	講義							全学 共通	語学	情報	スポーツ	総平均
	経済	経営	法	経済 経営	人文	バイオ	健康 医療	全学	全学	全学	全学	
1 教員は毎回の授業で、その日の目標を示している。	3.91	4.15	4.04	3.64	4.04	3.70	3.32	3.85	3.95	3.79	4.13	3.87
2 授業時間や授業回数は守られている。	4.12	4.27	4.21	4.01	4.35	4.06	3.82	4.14	4.30	4.07	4.19	4.14
3 授業はシラバスに沿って進行している。	3.85	4.14	4.02	3.68	4.02	3.71	3.50	3.85	3.90	3.73	3.89	3.84
4 教員の声は聞き取りやすい。	4.07	4.20	4.18	3.66	4.25	3.81	3.39	3.99	4.20	3.68	4.38	3.98
5 教員の板書（パワーポイントを含む）は見やすい。	3.76	4.06	3.82	3.29	3.95	3.60	3.27	3.65	3.83	3.62	3.61	3.68
6 この授業で用意された教材（教科書を除く）や資料など（DVD その他）は、授業内容の理解に役立っている。	3.77	4.06	3.90	3.46	4.15	3.63	3.36	3.75	3.99	3.67	3.61	3.76
7 この授業は理解できる。	3.71	3.94	3.73	3.32	3.99	3.44	3.01	3.62	3.85	3.55	4.10	3.66
8 教員は学生の理解度・レベルを考慮して授業を進めている。	3.60	3.95	3.71	3.24	3.84	3.42	3.08	3.53	3.86	3.39	3.95	3.60
9 教員は私語のない授業となるよう、適切に対応している。	3.86	3.99	3.98	3.62	3.94	3.67	3.16	3.76	3.96	3.51	3.85	3.75
10 教員は質問や発言の機会を作ることに十分配慮している。	3.63	3.83	3.66	3.21	3.79	3.51	3.11	3.45	3.99	3.21	3.74	3.56
11 あなたは、この授業から刺激を受け、新しい見方・知識・技術などを得ていると思う。	3.64	3.92	3.73	3.21	3.96	3.58	3.19	3.56	3.67	3.44	3.89	3.77
12 あなたは、総合的に見て、この授業を受講してよかったと思う。	3.75	4.02	3.80	3.45	4.06	3.60	3.31	3.64	3.86	3.55	4.05	3.85
総平均	3.80	4.04	3.90	3.48	4.03	3.64	3.29	3.73	3.95	3.60	3.95	3.88

選択肢：

⑤強くそう思う ④そう思う ③どちらともいえない ②そう思わない ①全く思わない ④当てはまらない

評価を見るとき留意点は次のような点です。

- ①点数は 5 段階で評価し、「5」は強く肯定する場合です。全ての学部・科目で共通の設問項目になっています。
- ②上記の値は単純な平均値です。単位数、科目分野、回答数、学生の出席状況などの違いは調整していません。
- ③必修科目が学部で異なる、授業規模が異なる、教員の個性など、多くの事がらが評価に影響します。総括表では表現しきれない「数字のクセ」があることが一般的に指摘されているため、評価を見る際には注意が必要です。

多くの留意点があるものの、大学としては長期的に評価結果を追跡調査するなかで、結果の公表が授業改善や皆さんの大学理解に役立つことを期待しています。